

NPP

NAKAMURA PAPER PACKAGE

今回の特集
インバウンド
SPECIAL EDITION



COVER'S TOPIC

野田さんの原点には、講演会で心に残った「無いものねだりから、あるもの探しへ」という言葉が今でも心に刻まれています。嘆くのではなく、地域にある価値を見つけ磨くことの大切さを胸に、今後は県内外へ千代の魅力を発信し、千代のことを知ってもらい、もっとたくさんの方々に来ていただけたらいいと思います。

飯田市での暮らしは21年目を迎えます。地元の人々との出会いを通じ、「この地域を元気にしたい」「もっと魅力を伝えたい」という思いが芽生え、さまざまな活動に取り組んできました。飯田市の魅力を広く知ってもらおうと、NPO法人「里山ベース」に参加をし、千代よこね田んぼのお米や酒米を使った日本酒の販売、また千代ネギ会にも所属をし、千代ネギの栽培や、収穫をしたネギを使ったネギダレの販売など、地域資源を生かした商品づくりを進めています。さらに地元小学校では、炭焼き体験やキノコの菌打ち、クラフト教室を実施し、子どもたちに自然の素晴らしさを伝える活動も続けます。

野田さんは、大阪で25歳から約30年間、ジーンズメーカーの企画職として働いてきました。アウトドアや釣りが趣味で、週末には北海道から九州まで各地を巡り、自然を満喫する生活を送っていました。もともと自然への強い憧れがあり、55歳で会社を退職しました。田舎暮らしを実現するため移住先を探す中で、飯田市千代と出会い、縁を感じて移住を決意しました。

地域おこしで活動している野田充夫さんをご紹介します。

千代地区の魅力をもっと
野田 充夫さん



祝事だより

飯島醸造株式会社 様

飯島町本郷に飯島町初めてのワイナリー「飯島醸造 ヴィノフェクト」様が誕生します。飯島町の2ヘクタールの遊休農地を利用してブドウ畑に変え、「メルロー」や「シャルドネ」といった14種類のブドウを栽培。そこで採れたブドウでワインを造られています。

今年は、750mlワインを約10,000本製造されるそうで、国道153号線沿いに醸造所兼店舗を設けられ販売に向けて準備をされています。

中央アルプスと南アルプスに囲まれたこの伊那谷地区は「天竜川ワインバレー」と呼ばれる県内産地の一つで、霜、ヒョウも降らない安定した条件で栽培できる地域と言われています。2026年春、いよいよオープンされることでも楽しみます。

〒399-3704

長野県上伊那郡飯島町本郷182-2

TEL 090-7805-4439



TRENDY ITEM

せいろ

話題の商品



2025年、SNSやメディアで多く紹介され、注目を集めている「せいろ」。火にかけて蒸すだけの簡単・時短調理で、油をほとんど使わずヘルシーに仕上がります。竹材ならではの温かみある見た目、そのまま食卓に出せるため、食器を減らせるのも魅力。今のライフスタイルに合った調理器具として人気です。まだまだ寒い季節、ほっとする蒸し料理を囲んで心も体も温まりたいですね。

TRIVIA

雑学講座

なぜ碁盤は縦に長いのか

日本に囲碁が入ってきた当時の碁盤は正方形だったが、今の碁盤は縦が少々長めに作られている。正方形のままでもよさそうだが、なぜ長方形になったのか。

そのわけは、対局する際、ある程度、相手との距離があったほうが、戦いやすいからというのだ。

碁盤の縦を少し長めにすると、相手との距離が少し長くなる。やはり、戦っている以上、心理的に、この方が、落ち着きやすいようだ。長方形になったのは、江戸時代のこと。当時の囲碁の実力者らが、一寸だけ碁盤を縦長にしたのが始まりで、今でも、その規格が、受け継がれている。

おじやまします

ヤマモトグループ 山本石油株式会社 様

明治44年に石油販売会社として創業され「会社は人を作るところ」を基本として、家族、友人、知人、同僚、部下、上司、お客様、お取引様、地域社会の方々すべての人々にとって無くてはならない、人に愛される人づくりを創業以来115年続けておられます。山本泰嗣社長様はじめ100名の従業員の方々が、日々の「温もり」を変わらず支えるという思いで時代に合わせた様々な燃料と日々の幸せを届け続け、全ての人の「永久燃料」として、地域に寄り添い、人に寄り添っておられます。

創業100周年の節目時には、石油会社でもガス会社でもなく「エネルギー総合カンパニー」としてさらなる変化に挑戦され、2018年には水素を燃料とする「燃料電池自動車」の普及を後押しする水素ステーションをいち早く開設されその時代への要望に対応。エネルギー事業を中心に周辺分野の事業を広げつつ、限らない満足をお客様にお届けするために邁進されておられます。

山本石油(株)様は現在恵那市内に8店舗のガソリンスタンドを運営されており地域社会、住民の方々の生活基盤の支えとなっています。

ヤマモトグループ様のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

住所 岐阜県恵那市大井町271の5



WORKING PAPER

vol.74 シードペーパー

は た ら く 紙



シードペーパーとは、紙の中に植物の種をすき込んだ環境配慮型の紙素材で、使用後に土に埋めることで花やハーブなどが発芽・成長するという特徴を持っています。一般的には古紙や未漂白パルプを原料とし、製造時に水溶性の接着剤や化学薬品を極力使わないため、土に還りやすく、生分解性にも優れています。

ですが、シードペーパーは使い終わったあとに植えることで新たな命を生み出します。つまり、紙としての役割と、植物を育てる媒体としての役割を併せ持つ、循環型の素材だと言えます。環境意識の高まりを背景に、シードペーパーは名刺、シヨップカード、結婚式の招待状、イベント告知、ノベルティなどで活用が広がっています。「この紙は植えられます」というメッセージ性が強く、企業やブランドのサステナブルな姿勢を直感的に伝えられる点も評価されています。また、花が咲く、ハーブが育つといった体験そのものが記憶に残りやすく、広告・販促ツールとしても高い付加価値を持ちます。

一方で、印刷には注意が必要です。高温乾燥や強い圧力は発芽率を下げるため、インクや加工方法を選ぶ必要があります。こうした制約はあるものの、「紙は使い捨て」という常識を覆し、環境と人の行動をつなぐ素材として、シードペーパーは今後さらに注目されていくでしょう。

コ

ケシテープの「雲竜ペーパーリボン」をご紹介します。雲竜紙ならではの繊維模様が美しく、贈り物の印象をさりげなく格上げしてくれるラッピング用リボンとなっています。

両端に糸を入れることで、紙素材ながらしつかりとした強度と結びやすさを実現しています。全10色の豊富なカラー展開に加え、ロゴ印刷や別注色にも対応可能です。

1巻から出荷でき、ギフト包装や店舗ディスプレイ、販促用途まで幅広く活躍します。商品の詳細や商品見本については弊社の営業担当までお問い合わせください。

サイズ…幅15mm×25m巻
入数…1ケース5巻入り
色…ピンク、アンティークピンク、チェリーピンク、エンジ、ライトブルー、オフホワイト、クラフト、ベージュ、ブラウン、モスグリーン



1 雲龍ペーパーリボン

3 黒球式熱中症指数計

本 製品は熱中症予防の目安となる「熱中症指数(WBGT)」と季節性インフルエンザ予防の目安となる「絶対湿度」を一台で測定できる便利な指数計です。

熱中症指数(WBGT)は、気温・湿度・輻射熱から算出される熱中症リスクを判断するための指標です。

黒球温度(輻射熱)を測定することで、直射日光・地面からの照り返し・周囲からの放射熱など、人が実際に感じる暑さに近い状況を判断できます。

絶対湿度は1㎡の空气中に含まれる水蒸気の量を表しており、季節性インフルエンザの流行に深く関係するといわれています。

設定された警戒レベルに応じて10分ごとに警告アラームが鳴り危険度をお知らせします。

防水・防塵対応になっており、屋外での突然の雨や工場などの粉塵環境でも使用できます。

季節に応じてモードで切り替え可能なため、暑さ対策から乾燥対策まで、一台で一年を通してご利用いただけます。



当社取扱いのおすすめ商品

エ

アークッションメーカー「3rd ACM03」は、必要な時に必要な量をその場で作れる省スペース設計のエア緩衝材製造機です。軽量で操作も簡単、空気量を調節できるので任意の膨らみで商品をしつかり保護。フィルム保管の為、省スペースでの在庫管理で効率化でき、梱包コスト削減にも効果的。発送作業をスムーズにしたいお客様に最適の一台です。

「空気量調節機能」「速度調節機能」「フィルム切れブザーお知らせ機能」「製作完了時ローラー停止機能」「ローラー停止時分離機能」「空転防止機能」「オートスリープ機能」「メンテナンスモード機能」多彩な機能を取り揃えております。

お問い合わせは弊社営業部まで。



新聞や紙を丸めた緩衝材とは違い、細かいゴミも出さず、梱包時の見栄えも良くなります。



4 酒ビン型パウチ

カ ウパック株式会社様から発売されています「ビンパウチ」は、瓶の風格とパウチの機能性を融合させたお酒の新しい容器です。最大の特長は、底部が円柱状に広がり、瓶の曲線美を再現した立体フォルムで安定して自立する点です。パウチながら映えるデザイン性で、ブランドイメージを維持したまま瓶からの置き換えが可能です。機能面では、袋のまま「湯せん」で熱燗、冷凍で「みぞれ酒」を楽しめるなど、瓶にはない自由な飲み方を提案できます。また、軽量で割れないためメール便送やアウトドアにも最適です。材質にアルミを使用しているため、酸化を防げるのも利点です。廃棄も容易で、物流コストと環境負荷を低減する次世代パッケージです。

詳しくは弊社営業担当までご相談ください。



年頭のご挨拶

代表取締役 中村 俊之

謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、平素のお引立てに對しまして心より御礼申し上げます。

2025年は結果的に大盛況となった大阪・関西万博、初の女性首相となる高市首相の誕生、そして2024年から続く「令和の米騒動」など様々な出来事がありました。近年はSNSでの情報発信・取得をする人が若者を中心に増えたこともあり、TVや新聞などの従来のメディアでは知ることの出来なかった様々な意見と接するようになりました。多様な考え方を知る機会が増えた一方でネガティブなニュースや極端な意見にインプレッションが集まりやすい傾向にあるため、あやふやな情報に惑わされないように受け取る側にも相応の情報リテラシーが必要となります。弊社もこのNPP以外にインスタグラムなども活用しておりますので、見て頂ける方のお役に立てる、楽しんでいただけるような情報発信をしていきたいと考えております。

本年もお客様をはじめとした地域社会にとって必要とされる企業であり続けられるように精進してまいります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

本社



岡谷支店



INFORMATION

家庭紙贈呈



弊社では、飯田市社会福祉協議会善意銀行を通じ、家庭紙の贈呈を毎年行っております。今回は11月15日、障害者施設と児童施設2ヶ所に社員が4班に分かれ訪問し、施設の状況をお聞きしながら直接お渡ししてきました。施設の皆さんから「ほんとに助かります、ありがとうございます」という言葉を頂きました。今後も引き続き皆さんに喜んで頂けるよう社会貢献事業を続けて参りたいと思います。

今回本誌で使用する紙

中越パルプ工業 高岡工場品 雷鳥上質

46T(110)

中越パルプ工業を代表する「雷鳥」ブランドの第一号製品です。自然な色合いと素朴で優しい肌ざわりが持ち味の上質紙です。均一な地合いで印刷適性に優れており、出版物から商業印刷物まで幅広くご利用いただけます。

富山県の高岡工場で生産、富山県の県鳥「雷鳥」の冬毛が純白であることから紙の白さに掛けて名づけられました。是非一度使用して見て下さい。

紙提供 日本紙パルプ商事株式会社

MATERIAL

EDITING POSTSCRIPT

2026年の干支は「丙午(ひのえうま)」で「情熱と行動力で突き進む」「燃え盛るようなエネルギーで道を切り開く」といった縁起の良いさが表された年にあたります。馬が駆け抜けるように、午年は変化と躍動、急速な進展が起ころいやすいといえるかもしれません。

馬にちなんだ言葉として「勝ち馬に乗る」「馬車馬のように働く」といった言葉があります。馬は走りぬく、力強い、勝利を目指すといった、よい意味でつかわれることが多い動物です。

皆様の会社が飛躍の年になりますよう、弊社としても努力してまいりますので宜しくお願い申し上げます。

今年も皆様にとって良い年になりますよう心より御祈願申し上げます。

編集後記